

待望の、シリーズ第3弾が発刊!

まだ見ぬ美しい日本に出会う、大人のガイドブック

日本遺産

時をつなぐ歴史旅

日本遺産プロジェクト編

「日本遺産 (Japan Heritage)」とは?
全国各地の文化財にまつわる歴史や文化が語る、卓越した「ストーリー」の価値を認め、文化庁が認定したものである。東京オリンピック・パラリンピック開催の2020年までに、毎年認定され、合計100件程度の日本遺産となる予定。国内外へ、その地域の魅力を発信し、人を呼び込み、地方創生・地域活性化を図ることを目的としている。単一の市町村内でストーリーが完結している〈地域型〉と、複数市町村にまたがってストーリーが展開している〈シリアル型〉がある。

ますます広がる日本遺産の世界!
TBS・BS-TBSでも
日本遺産の紹介番組を放送中

永久保存版!

一輪の綿花から始まる 倉敷物語

～和と洋が織りなす繊維のまち～



◆ 綿花産業の富が育んだ天領倉敷

倉敷市が位置する岡山県の南部一帯は、かつて「吉備の穴海」と呼ばれ、大小の島々が点在する一面の海だった。広大な浅海は高松川の神根作用で徐々に狭くなり、近世以降の干拓によって陸地に姿を変えてきた。干拓されたばかりの土地は塩分が多く、米作りには向かない。そこで塩に強い綿やイ草が栽培され、「日本一の繊維のまち」の礎が築かれたのである。倉敷は寛永19(1642)年に幕府直轄地、いわゆる「天領」となると以降は、周辺の政績額を支える政治の中心地であると同時に、備中南部の物資集散の中継地として発展した。江戸中期以降になると、干拓地で綿やイ草などの換金作物が盛んに生産された。その様子は江戸後期の紀行文にも「見渡

す所の土地に、過半は綿を植えたり」と記されるほどだった。運河として開削された倉敷川の周辺は、綿などを扱う問屋や仲買人で賑わい、成功した商人たちは豪壮な屋敷を建てた。現在も、倉敷川沿いには、川港の繁栄を物語る当時の荷揚げ場や路地の石畳、常夜灯などが残り、綿花産業の富を象徴する白壁の商家の建物が軒を連ねている。

◆ 伝統の技が生んだ繊維産業と発展を続けるまち

倉敷の町では江戸時代の綿花産業の富をもとに、「倉敷別風祭り」や「赤福餅」、瀬川内の魚もろの野菜類を鮮やかに盛りつけた「ぼろずし」など個性豊かな文化が育まれていく。産業・文化ともに繁栄してきた倉敷では、明治時代になると、殖産興業政策のもと、外国産の綿糸に対抗するために民間紡績業が興った。明治期に、紡績会社の社長を務めた天原三郎は、紡績業で得た富をもとに文化事業、社会事業、福祉事業などに取り組んだ。赤れんがの倉敷紡績所、キリッパ神楽殿の大原美術館をはじめとする多くの文化施設が、現在もその礎を築き、発展を続けている。

倉敷川に伝統的建造物群集所在地、江戸期の商家群と明治以降の西洋建築が織りなす繊維のまちを堪能



学生服、作業服などの多彩な衣料品製造へと展開した。戦後になると、それまでの縫製技術を生かして国内初のジーンズを生産し、「国産ジーンズ発祥の地」と言われるようになった。



昔ながらのおもてなしの心が息づく「倉敷製菓園」



倉敷で300年以上続く民芸製菓「高尾屋」

ふるさとが日本遺産に!?
地域活性化につながるヒントが見えてくる!
教育現場での地域学習にもお使いいただけます!

歴史と文化を育む中で
生まれた、地域独自の
ストーリーをご紹介します!
各文化財の解説も充実!
臨場感あふれる
カラー写真で、
まだ知らない日本の
一面に出会う旅へ!

関門 “ノスタルジック” 海峡

～時の停車場、近代化の記憶～

◆ 国際港湾都市「四門港」の開港

関門地域を空から見下ろすと、本州と九州が今にも陸続きになりそうな地形が目に入る。古代以来、官道や主要な街道はここ関門の地で結びつき、多くの人や物資の交流が行われてきた。瀬戸内海と日本海との結節点でもある関門海峡は、陸路と海路の十字路を形成し、幕末になると、外交や通商を迫るため、西洋諸国の黒船も通過するようになった。その重要性を理解していた長州藩の志士は、海峡を封鎖し攘夷を実行。これをきっかけにして下関戦争が起こり、日本



炭田と中継地帯を抱えた門司港は、共に特別輸送港や大陸との定期航路の寄港地に指定された。それによって海峡を挟んだ関・門の両港は国際港都市として一躍注目を集めることになった。

◆ 関門港の発展と「海峡七路」の完成

明治8(1875)年、横濱・神戸―上海定期航路が就航し、下関開港後の朝鮮との貿易指定を契機に、創業間もない大坂商船株式会社や日本郵船株式会社が開門地域に進出した。明治22(1889)年には、九州鉄道開通に伴い、門司駅(現門司港駅)が設置され、陸上と海上運輸の集積地として賑わった。

翌日(1875)年、横濱・サトウの提案によって、明治34(1901)年、下関に英国領事館が開設されると、その5年後には関門海峡の定期航路が開通された。続いて、日本銀行を始めとする金融、三井や三井などの商社、鈴木商店の資本による食品工場などの拠点が関門海峡沿いに繁栄し開設された。こうして明治から大正にかけて、重厚な建造物で装飾された近代建築が街並みを形成するようになったのである。

関門海峡には、外国船がもたらした舶来文化が根付き、彼らと関門海峡を行き交う船旅の中で、日本が近代国家建設に向け躍動した時代を感じられる建造物群が現在も大切に残されている。



空から見た関門海峡。関門が九州と本州を結んでいる



山を下り降りると福岡県北九州市をつなぐ、全長約3.6kmの関門トンネル



汽船にまつるの灯台として、門司港の重要なランドマーク。下関市歴史文化財

シリーズで揃えて、日本の魅力を再発見!



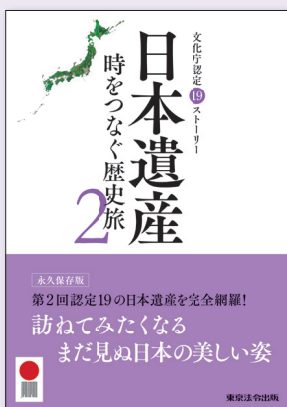
文化庁初認定18ストーリー 日本遺産 時をつなぐ歴史旅

日本遺産プロジェクト 編
A5判 / 128頁 / オールカラー / 定価 (本体1,600円+税)
ISBN978-4-8090-3178-6 C0026 ¥1600E

詳しくは
こちら!



【掲載都道府県】 茨城県 栃木県 群馬県 富山県 石川県 福井県 岐阜県 三重県
滋賀県 京都府 兵庫県 奈良県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 徳島県 高知県
愛媛県 香川県 福岡県 長崎県 熊本県 大分県



文化庁第2回認定19ストーリー 日本遺産 2 時をつなぐ歴史旅

日本遺産プロジェクト 編
A5判 / 144頁 / オールカラー / 定価 (本体1,800円+税)
ISBN978-4-8090-3182-3 C0026 ¥1800E

詳しくは
こちら!



【掲載都道府県】 宮城県 山形県 福島県 千葉県 神奈川県 新潟県 石川県 長野県 岐阜県 京都府
兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 広島県 愛媛県 佐賀県 長崎県

新刊



文化庁第3回認定17ストーリー 日本遺産 3 時をつなぐ歴史旅

日本遺産プロジェクト 編
A5判 / 128頁 / オールカラー / 定価 (本体1,600円+税)
ISBN978-4-8090-3186-1 C0026 ¥1600E

詳しくは
こちら!



【掲載都道府県】 北海道 青森県 秋田県 山形県 埼玉県 新潟県 石川県 福井県
愛知県 滋賀県 三重県 京都府 奈良県 大阪府 兵庫県 和歌山県 島根県 岡山県
高知県 山口県 福岡県 熊本県 大分県

申込書

日本遺産3 時をつなぐ歴史旅 定価 (本体1,600円+税) [コード13215]	申込部	日本遺産 時をつなぐ歴史旅 定価 (本体1,600円+税) [コード12689]	申込部
日本遺産2 時をつなぐ歴史旅 定価 (本体1,800円+税) [コード13033]	申込部	(送料は実費、購入金額合計3,000円 (税込) 以上はサービス)	

貴社の個人情報に関する下記取扱いに同意し、上記のとおり申し込みます。 平成 年 月 日

お取扱者 (自署) (TEL - -)

お届け先住所 〒

団体名 部署名 公用 私用

個人情報の取扱いについて 東京法令出版株式会社 個人情報保護管理者 専務取締役
★お客様の個人情報は、契約の履行及び関連製品の案内に利用します。
★本人の同意がある場合又は法令に基づく場合を除き、第三者に提供しません。
★利用目的の達成に必要な範囲内で取扱いの一部を委託することがあります。
★本人からの個人情報の利用目的の通知・開示・内容の訂正・追加又は削除・利用の停止・消去の求めに応じます。
★個人情報に関するご照会・お問い合わせ等は、弊社窓口 (TEL.026-224-5441、privacy@tokyo-horei.co.jp) までご連絡ください。
★個人情報の提供は任意ですが、提供いただけない場合は、お申込みをお受けできないことがあります。

この申込書は、このままFAXで下記宛にお送りください。

東京法令出版 株式会社 受注センター
〒381-0022 長野市大豆島3111
FAX 0120-338-923
TEL 0120-338-272
(携帯電話からもお申込みできます。)

会社使用欄	団体コード	<input type="checkbox"/> 納品済	入力印
	得意先コード	<input type="checkbox"/> 請求済	チェック
	在庫	<input type="checkbox"/> 領収済	
	ラベル		